

# 「経会陰前立腺生検（入院）パス」（患者用）

泌尿器科

様

\* 患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います

東病棟 階 号室

説明年月日： 年 月 日

月 日		手術当日（ 月 日）		月 日	
イベント	入院日・手術前日	（ ）時（ ）分入室		手術後	
食事	普通食 食事：（ ）時中止 水分：（ ）時中止			手術から帰室し、4時間後に腸の動きや排ガスを確認し、水分摂取可能となります。検査時間によっては夕食から常食摂取できます	
内服薬	・持参薬の確認をします ・医師の指示通りに内服して下さい	麻酔科医の指示に従い内服して下さい			・医師の指示に従い内服を再開して下さい
清潔	手術前日は入浴して下さい	入浴・シャワー浴はできません			シャワー浴できます。
検査 処置 治療 (点滴)	★眠れない場合は寝つきをよくする薬をお渡しします 	★手術着に着替え、弾性ストッキングを履いていきます。 (※手術着がない場合はパジャマに弾性ストッキングをはいて行きます) ★検温、血圧測定をします。 		・手術室から酸素マスクがついてきます。 (麻酔科医師の指示で外します) ・心電図モニターをつけます ・尿の管が入っています ・帰室後、弾性ストッキングを外し、皮膚の観察を行います 	・歩行を確認後に尿管を抜き、尿が出るか確認します ・心電図モニターを外します
術後経過	・活動に制限はありません 	・水分補給の点滴を開始します。 点滴をしながら、手術室にいきます 	手術室は東病棟5階です 手術時間5分前に病室を出ます ★出発前に排尿を済ませて下さい 	・水分補給の点滴と 抗菌薬の点滴があります ・ベッド上で安静です ・寝返りはできます ★痛みや吐き気で辛いときは教えて下さい 適宜、薬で対処します ★長時間のベッド上安静や、激しい痛み、排泄時のいきむ事で迷走神経系が刺激され、めまい、冷や汗、歩行時のふらつきなどの症状が出る事があります。 症状がある時は、歩き始める前にナースコールで知らせて下さい	★点滴を外します。 ★点滴終了後はたくさんの水分をとって下さい (1500~2000ml)  ★初めて歩くときは看護師と一緒に歩きます ・その後活動に制限はありません ・手術後の回復を早めるために、動くことや歩くことは大切です 
説明	・入院・手術説明をします ・同意書の提出をお願いします ・患者識別バンドをつけます ・麻酔科医師が説明に伺います (時間は未定、夕食後になることがあります)  【手術の準備】 ・T字帯 1枚 ・ティッシュペーパー 1箱 ★マニキュア、ペディキュア（ジェルネイルも含む）は取って下さい。	【術前準備】 ★入れ歯、補聴器、メガネ、コンタクトレンズ、湿布、ピアス、ネックレス、指輪、時計など装飾品、外せるものは外して下さい ★化粧をしないで下さい ★ぐらぐらする歯や刺青がある場合は相談してください * 金庫の鍵はご家族に預けて下さい  【血栓予防】 長時間同じ姿勢でいることで、循環が悪くなり血管内に血栓（血の塊）を作ることがあります その塊が歩いて動いたときに肺や脳の血管に詰まってしまうことがあります それを予防するために、弾性ストッキングを履き、手術後は足をマッサージする機械（フットポンプ）をつけます。翌日、歩くことができれば外します	【手術後・退院後の注意点】 ・生検後、尿に血が混ざることがあります 1~2週間は水分を多くとって下さい ・精液や便に血液が混ざることがありますが、自然に改善します ・退院後、1週間程度は激しい運動や過度の飲酒は控えて下さい ・自転車やバイクに乗ることも控えて下さい。その他日常生活の制限はありません   	★次回外来日は予約日を確認し、受診をしてください 【次回外来前に…】 ・38度以上の熱が続く ・尿が出にくい時 上記のようなことがあれば、当院外来受診（受付：11時まで）をするか、電話相談をして下さい 	

\* 患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします

東京女子医科大学附属足立医療センター 2022年1月